

桃 園

発行：中野区青少年育成桃園地区委員会
広報部

事務局：中野区桃園区民活動センター内

TEL：03-3382-5411

室伏広治さんが中野中で講演＝12月19日(記事は裏面)

雪山 みんなでひとりじめ

2月15日(土)

- ・8時に中野を出発
- ・バスの4時間は自己紹介とクイズとビンゴ
「朝、ライオンのように吠える花は？」「朝顔～！」

- ・正午到着、すぐに開村式
- ・班ごとの部屋に荷物を置いて、昼食
- ・15時半まで雪遊び
遊んだそりなどはきちんと片付ける→

- ・夕食 お風呂
- ・室内遊びいろいろ
- 最後はドッジビー大会

蛍光棒をペットボトル
に落とす暗闇ゲーム↑
全員が乗ったまま
シートを裏返す→

2月16日(日)

- ・朝の会と
ラジオ体操
- ・朝食
- ・ぎりぎりまで
雪遊び

- ・閉村式。頑張った班長たちに全員で「ありがとう」↓

スタッフから
「成長したね」と
最後のひとこと→

- ・バスで4時間

- ・17時ごろ、桃園区民活動センターで解散

桃園ミニリーダー冬キャンプ

桃園地区委員会のミニリーダー冬キャンプは2月15日と16日に福島県的那須甲子国立青少年自然の家で行われました。4つの小学校から児童33人が参加。池田講師とスタッフ9名とともに、降ったばかりの雪と2日続きの晴天を味わいました。



はぁはぁ登って「フェアリーGO!」と楽しむ一瞬。「青空もくるくる回った」



「わお」「そり楽しい」とか、「雪だるま楽しい」とか



雪マウンドのショウハイたち

入念に100球近くを投げ込んだ



上から
ましが
一望できました！

桃園の1年を振り返って

委員長・内川和久

コロナ禍の数年間、地区委員会活動は大きな制約下にありました。全員の血液検査など対策を考えてキャンプを再開できた年は夢中でしたが、無事に終えてほっとしました。今の自由はいいなと思います。
しかし、また予測不能なことが起こるかも知れません。事故を防ぐ努力はもちろんですが、万一の時に親御さんたちとスムーズに意思疎通できるように、日ごろから顔を合わせる機会があればいいなと考えています。

ミニリーダー 2025年度のスケジュール

※あくまでも予定です。
確定したら学校へのお手紙でお知らせします。

- 6月15日 開講式 @桃園区民活動センター
- 8月3日 夏のキャンプ・オリエンテーション
- 8月15～17日 夏のキャンプ @静岡県・国立中央青少年交流の家
- 2月22～23日 冬のキャンプ @福島県・国立那須甲子青少年自然の家
- 3月15日 閉講式 @桃園区民活動センター

このほか、雪遊びなども企画しています。



若者に見せたい「ほんもの」



大人も熱中—— 桃花小で「昔遊びの会」

桃花小で1月16日、地域の方々を招いての「昔遊びの会」が開かれ、1年生児童が独楽、けん玉、お手玉、メンコ、すごろく、ビー玉、おはじき、かるたの8種目で、大先輩ともに遊びました。



④6年「Let's Dance」

⑤1年「くじらぐも みんなにとどけ 1・2・3!」



いろいろな感覚を磨こう

室伏広治さん、中野中で講演



④紙風船を潰さず
体を動かそう！違う
筋肉が鍛えられるよ

⑤目をつぶって
自分の足の感覚を
確かめよう

⑥中学生たちの事前
調べ学習の模造紙が
室伏さんを迎えた

ハンマー投げ金メダリストでスポーツ庁長官の室伏広治さんが12月19日、中野中で講演されました。「どこを鍛えたいか考え質のよい筋トレをしよう」「一種目だけではなく色々な運動で感覚を磨こう」など、新しいスポーツ科学の考え方を学びました。紙風船トレーニングや、目をつぶって自分の感覚を確かめるエクササイズも体験しました。



谷戸小で12月20、21日に学習発表会が開かれました。ただ劇や音楽を披露する「学芸会」から一歩進めて、みんなの発表から表現や内容を学ぶ会となりました。1年生も教材に自分たちで考えたセリフを加えて作り上げた演目を発表しました。

谷戸小「やって学ぼう みて学ぼう みんなが主役だ 学習発表会」



2年「スイミー 海のキラキラシアター」



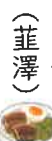
4年「YATO Music Station」

広報部員より 編集後記にかえて

テーマ：「しあわせ〜♡」と思った瞬間

●「置き土産」と言っていますが、人によつては「恩送り」とも。立ち去る際の贈り物のことです。「美味しかったです」「ありがたう」「助かりました」って、言われると嬉しいですね。また頑張ろうって思います。
(廣島)

●成人した息子が、よく中学時代の話をしてくれました。「中2の時に見学した国際支援団体に協力してるんだ」「同窓会に先生を呼ぶんだ」など聞くと、この子に会えてよかったと思ひ、息子の友人とも知り合えて、人生捨てたもんじゃないとハッピーと思います。(斎藤)



●2年前に保護犬を迎えました。息子と散歩に行つて散歩友だちが増えたり、子どもや学生さんから声をかけていただいたり、ビビりで人見知りですが、我が家に来てくれて本当にありがたうとご縁に幸せを感じています。(大川)



●「我が家の家族は最高だよー」と姉妹で言ってくれた時です♡姉妹の喧嘩も多いし親もよく子どもに怒りますが、家族の大切さが伝わっているんだと感じ嬉しかったです。(吉村)

●見守りなどの時に、引っ込みがちな子が慣れてきた時に話しかけてくれて、笑顔を見せてくれた時。(小林)

●子どもの寝顔を見た時に幸せだなと感じます。反抗期で怒ってしまふことが多いのですが、ぎゅーと腕に抱き着いてきて気持ちよさそうに隣で眠る顔を見ると温かい気持ちになります。イライラも吹き飛んでしまいます。(吉澤)